## ゆんたくニュースレター

第 28 号 令和2年 2月 10 日

2020年の新年も新型コロナウィルスが中国で現れ、感染者が次々と増えてきていることが報道され日本での感染者もでてきました。身近に迫ってくる不気味さを覚えてしまいます。 新学期が始まった小学校では、インフルエンザで学級閉鎖がありました。今年は暖冬で寒さが厳しいよりは過ごしやすいと感じていますが、引き続き感染症対策をしっかりしていく必要性を感じています。気を引き締めていきます。「お腹が痛い」という訴えも、もしや?と用心にこしたことはないかもと感じています。「ゆんたく」「なんくる」の子どもたちはとりあえず学校、バイトと元気?(不調を訴えることもありますが)に出かけています。子どもたちの「いってきます!」の声を聞くと一日の始まりです。一日一日を大切にして今日も元気にいきましょう! Have a nice Day!!

今月の月間福祉の論点 「保護者の懲戒権と法改正」について 弁護士の高橋温先生のwriting (執筆)です。

児童相談所の児童虐待対応件数は、厚生労働省が統計を取り始めた 1990 年度には 1101 件だったが、右肩上がりに増え続け 2018 年度は 15 万 9850 件であった。児童虐待は、①殴る蹴るなどの直接的な暴力を振るう身体的虐待②食事を与えなかったり、車や部屋には変しているというでは、100 年度には 1101 件だったが、右肩上がりたがで、右肩上がりたがで、右肩上がりたがで、右肩上がりに増え続け 2018 年度は 15 万 9850 件であった。児童虐待は、①殴る蹴るなどの直接的な暴力を振るう身体的虐待を、100 食事を与えなかったり、車や部屋には 100 件であった。児童虐待は ② 100 を言いませるなどの心理的虐待 の4つに分類される。2018 年の速報値のうち、身体的虐待は約25%であった。児童相談所などの第三者が保護者に対して、「あなたのやっていることは身体的虐待だからやめるように」と言っても「うちの子育でに口をだすな」「自分はしつけとしてやっているから児童虐待ではない」などと反論する保護者は珍しくない。なかには「しつけ」を言い訳にしている保護者もいる一方で「自分も親にたたかれて育ったが、おかげで一人前になれた」「自分が親からされた暴力のほうがもっとひどかったので、この程度は児童虐待ではない」という保護者もいる。このような背景もあり 2019 年(令和元年)6月に児童福祉法と児童虐待の防止等に関する法律が改正された。親権者や児童養護施設の施設長などは、しつけに際して体罰を加えてはならないことが明文化されたのである。 …to be continued in next month's issue. (来月号に続く)

#### ゆんたくホームの ゆんたくさびら (おしゃべりしましょう)

ゆんたくの共に高校3年生のM ちゃんとUちゃんは卒業にもはなる。 二人とも無事卒業に就職も決まりました。良かったです。就職について「ワクワクドキドキしてる?」と聞いたら「怖いです」としんみりと言います。一人暮らしも予定の中にあるので、"不安"が大きいのでしょうか。不安と期待が入り混じって少々ナーバスになるのも多いに理解できます。

# なんくるはなくるないさ~

40 · 08 - 40 · 08 - 68 · 08

この度の中国発の新型コロナウイルスについては、子どもたちの反応は「京都で出たんやて」「移ったらどうしよう」「死んだらどうしよう」なんてことまで言いだして不安をあおります。バイトへ通う通勤時のリスクもあり、心配ですが、マスクに手洗い、うがいで対処していきます。それと、食事はしっかり摂って体力をつける必要がありますね。自己管理をしていく力をつけていって欲しいと思います。





# 来月のキッチンゆんたくのご案内

2020年

3月19日(第3木曜日)開催

よてい 予定メニュー

• ? ? ?



2020年

3月 5日(木)  $16:00 \sim 18:00$ 

> 12 日 (木)  $16:00 \sim 18:00$

> 19日(木)  $16:00\sim18:00$

> 26 日 (木)  $16:00 \sim 18:00$

★タブレットを使って楽しく学習しましょう



2月のメニュー

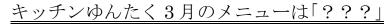
・ギョウザ

・豚汁



### 「ありがとうございます!」

とりこ 虜 やさんからギョウザを、ご近所の T さんから千切り大根、K さんからスポー ツ飲料をいただきました。



2月のキッチンゆんたくに来ていただいた、みんなに リクエストをしてもらいたいな!と思っています。さ て、どんなメニューになるでしょう。こう、ご期待!!

## ボランティア募集中!

子ども食堂、ボランティアに関心がある方

**☎**075−383−0926

ゆんたくホームにご連絡をお願いします。

